

平成 18 年 4 月 湖南省長定例記者会見 資料

湖南省教育委員会学校教育課

湖南省の児童・生徒の教育活動を支援するために編纂されたもの

■「わたしたちの湖南省」（社会科副読本）

湖南省内の小学校 3・4 年生の児童用に編纂された社会科副読本。

小学校の社会科や総合的な学習において、湖南省内の地域の様子や人々の暮らしなどを子どもたちが学習するための資料として作成しました。

市内小学校の多くの教員により、「子どもたちの視点」に立って湖南省の様子を興味深く学べるように編集されています。これまでも、旧甲西町および石部町においても同様の副教材が作成されていましたが、今回「湖南省」として初めてまとめられたものです。

特に、5 章「きょう土につたわる願い」では、寺や家を建てるために多くの木々を切り倒された「木のない岩根山」を、現在の「緑豊かな山」に取り戻した村人たちの努力や苦勞が取り上げられています。これは、現在の環境問題に取り組む上でも、湖南省の先人が残した大きな足跡といえます。

このように、副教材の「わたしたちの湖南省」を通して、ふるさとのよさを発見し、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する人に成長してほしいと願っています。

■「平成 17 年度 湖南省キャリア教育の推進に向けて」

昨年度に市内の甲西中学校が行った「湖っ子生き方発見ウィーク（職場体験）」に関する実践報告書です。

ここ数年、キャリア教育の推進が求められるなかで、湖南省においても小学校で「お店体験」や「工場見学」、中学校で「職場体験」などさまざまな取り組みを行ってきました。そして、昨年からは湖南省「生き方発見ウィーク」実行委員会を立ち上げて、市内の中学校において職場体験を進めています。

この報告書では、甲西中学校の 5 日間の「職場体験」における取り組みに関して、アンケートや感想などを中心に考察し、成果や課題についてまとめています。この「職場体験」を通じた生徒の感想には、「働くこと」の意義や日常のあいさつや言葉づかいの大切さなどが多く見られます。

本年度から、滋賀県で「中学生チャレンジウィーク」として、県内中学 2 年生全員が「5 日間の職場体験」を行います。湖南省でも、湖南省商工会や工業会などの多くの関係機関や事業所の支援と地域のかたがたの協力のもと積極的に進めていきます。この体験が、子どもたちにとって『実り多き活動』になることを願っています。